

評価基準表

審査の評価項目及び配点

評価項目		評価の着眼点	配点
会社概要・業務実績		・会社の規模、財務状況から履行能力はあるか。	10
		・水道事業における経営戦略の策定、水道料金の改定業務の受託実績はどうか。	20
実施体制		・本業務の遂行における適切な人員配置、指揮命令系統と責任体制が整っているか。	20
業務工程（スケジュール）		・適切な業務工程と役割分担が具体的に提案され、実現可能であるか。	10
業務提案	現状と課題の分析	・本企業団の現状と課題について、一般論ではなく本企業団の特性を踏まえ、具体性を備えた正確な分析が望める提案であるか。	10
	将来予測の方法	・更新需要及び将来人口、有収水量等の推移について、淡路地域の特性を踏まえ、具体性を備えた正確な将来予測が望める提案であるか。	10
	投資・財政計画の策定	・投資試算、財源試算は、水需要の将来予測を踏まえて、県水受水量の最適化の検討など仕様書に基づいた提案となっているか。	20
	水道料金の検討	・料金改定が必要となる場合の財務水準について、複数パターンで検討され、簡潔に説明ができる提案となっているか。 ・現行料金を踏まえた現実性のある料金水準や料金体系の提案となっているか。	20
	事後検証等の方法	・今後の進捗管理について、重要な経営指標を検討し、当該指標についての目標値の設定や進捗状況の評価方法など、職員が適切に実施できる提案となっているか。	10
	その他の業務提案	・競合他社との差別化、優位性等、提案者として経営課題に対する新たな視点や手法は示されているか。	10
提案見積金額		・見積金額	10
合 計			150

① 提案見積金額を除く評価項目ごとに、次に示す5段階評価により得点化する。

評価	評価の意味合い	得点化方法
A	特に優れている	配点×1.0
B	優れている	配点×0.8
C	普通	配点×0.6
D	劣っている	配点×0.4
E	特に劣っている	配点×0.2

② 提案見積額は、次の方法により得点化する。

見積金額得点 = (提案見積金額中、最も低い見積金額 ÷ 当該事業者の見積金額) × 配点
なお、見積金額得点は、少数点第2位を四捨五入して求める。